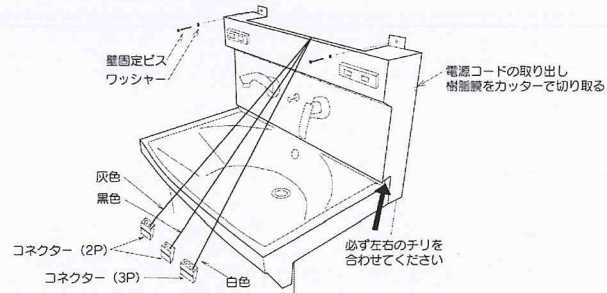


③水栓パネルユニットを同梱の壁固定ビスで2ヶ所固定する。

△ 注意

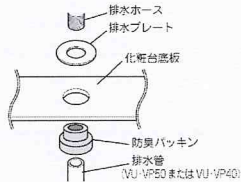
必ず左右のチリを合わせてください。



④電線（白・灰色・黒）の取り出し
水栓パネルユニットの表面に養生テープで固定している電線を取り出してください。
ミラーキャビネットとの接続時に必要になります。

⑤給水給湯管、シャワーホースの取り付け
同梱されている水栓金具の施工説明書を参照してください。

⑥排水金具の取り付け
排水口はあらかじめ洗面器に取り付けてあります。
建築側排水管に防臭パッキンを取り付け、排水ホースを差し込んでください。
防臭パッキンはVU・VP50またはVU・VP40兼用タイプです。



△ 注意

ナット類はしっかりと締め付けてください。
締め付けが不十分だと漏水の恐れがあります。

③ミラーキャビネットの取り付け
ミラーキャビネットの施工説明書を参照してください。

施工後の確認

※組み立て施工を完了しましたら下記の作業、確認を行ってください。

- ①各作動部（レバー・ポップアップ栓・扉・引き出し）がスムーズに作動することを確認してください。
- ②レバーを全開にして5分程度通水し、給水排水接合部から水漏れがないか確認してください。
- ③排水管と排水ホースのすきまがふさがっているか、確認してください。
- ④水圧の高い所では洗面ボウルのオーバーフロー能力を超えることがありますので止水栓での吐水量を調節してください。
- ⑤本体が壁面にしっかり固定されているか確認してください。
- ⑥本体の汚れは、中性洗剤を柔らかい布やスポンジに含ませて拭き取ってください。排水口回りの金属片ゴミなどは製品にもらいサビを発生させる恐れがありますので、除去してください。
- ⑦入居までに、凍結の恐れがある場合は、水を抜くなどの凍結対策をおこなってください。

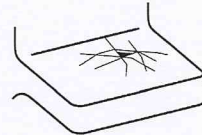
お願い

シンナー・ベンジン・酸性・アルカリ性洗剤を使用して、樹脂部分をそうじしないでください。

陶器部分以外の樹脂部分（ミラーキャビネット・水栓金具・排水装置）がケミカルクラックを起こし、割れたり、樹脂部分や木部が変色・変形を起したりする場合があります。

洗剤料、塗料、スキニング・フェイスクア用品、メイク用品などの化粧品もケミカルクラックを起こす原因になります。

これらを棚に置く場合でも、容器の底をよく拭いてから置いてください。



お願い

- (1) 壁仕上げなど、後工事が残っている場合は製品に傷つかないように養生してください。
- (2) 施工に関して不明な点がありましたらご購入先までご相談ください。

施工業者様用

施工説明書

洗面台 水栓パネルユニット
(R)LT・(R)LTK4780型 (R)MBP751 [W]

■本書や水栓金具その他の機器に同梱されている施工説明書・取扱説明書は、使用者に製品を正しく、安全に使用していただくための重要な書類です。紛失したり汚れたりしないように大切に保管し、工事完了後、使用者または建築工事責任者にお渡しください。

安全上のご注意（必ずお守りください。）

設置工事の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく設置してください。

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

- △ 警告** この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
- △ 注意** この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合または物的損害のみの発生が想定される」内容です。
- お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
 - △** このような図記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。
 - ⊘** この図記号は、してはいけない「禁止」の内容です。
 - !** この図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

△ 警告

- ミラーキャビネットや洗面ユニットの据え付けは、壁面の木枠の位置や強度が十分であることを確認して、施工説明書通り正しく行なってください。据え付けを誤ると、使用中に取り付けネジがゆるみ、落下してケガをする恐れがあります。
- 電気配線工事は、関連する法令・規定に従って必ず「有資格者」が行ってください。接続や固定が不完全な場合は火災の原因になることがあります。
- 直射日光や火気の近くへの設置は避けてください。火災や変色・変形の恐れがあります。
- 浴室内などの湿気の多い場所に設置したり、水をかけたりしないでください。漏電や部品の膨潤・はがれが発生する恐れがあります。

△ 注意

- 水道工事などは貴都市の条例に基づいておこなってください。条例に基づいておこなわないと、水漏れの原因になります。
- 設置場所の水平、取付壁面の垂直、隅部の直角度などが出ているかを確認してください。据え付けを誤ると、使用中に取り付けネジがゆるみ、落下してケガをする恐れがあります。
- 工事完了後は、扉の傾き・ガタツキ・丁番のゆるみがないことを必ず確認してください。扉の取り付けに異常があると、使用中に落下してケガをする恐れがあります。
- 給水・給湯管、排水管は確実にシールを行ない、施工してください。水漏れ、不快なおいやカビの発生原因になることがあります。
- 施工前・施工後に製品に破損がないことを確認してください。破損部でケガをする恐れがあります。

同梱部品・各部のなまえ

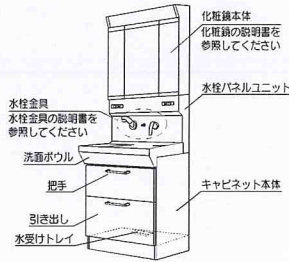
●同梱部品明細

部品名	タイプ (R)LT・(R)LT4780型	水栓パネルユニット (R)MBP751 (W)
本体	○	○
水栓金具	○	○
排水金具	○	○
排水トラップ	○	○
ホネジセット(2本)	○	○
水受けトレイ	○	○
排水プレート	○	○
防臭パッキン	○	○
施工・取扱説明書	○	○

●同梱部品の確認を行ってください。

(注) 止水栓は別売です。水道法に適合した止水栓をご使用ください。

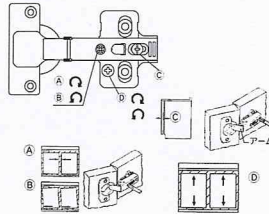
寒冷地では寒冷地向け止水栓を必ずご使用ください。



ご使用方法とご注意

■扉 (丁番) の調整方法 [(R)LT4780型]

- 左右・傾きの調整をする場合**
左右調整ネジを回すだけで扉の調整が行えます。左右調整ネジを時計回りに回すと扉がA方向に動き、反時計回りに回すと扉がB方向に動きます。
- 前後の調整をする場合**
前後調整ネジをゆるめます。アームを前後に動かし扉の調整をします。調整後はネジをしっかりと締めつけてください。
- 上下の調整をする場合**
上下調整ネジを回すだけで扉の調整が行えます。上下調整ネジを時計回りに回すと扉が上がり、反時計回りに回すと扉が下がります。



■引き出し [(R)LT4780型]

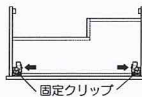
【引き出しの調整方法】

- 引出内側のネジをゆるめ、前板の左右・上下のスレを調整した後、ネジを締め付けてください。



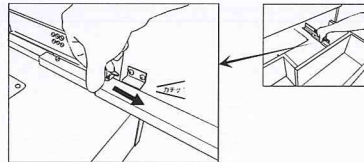
【引き出しの取りはずし方法】

- 床を傷つけないように、床に布などを敷いてください。
- ①引き出しを完全に引き出した状態にしてください。
- ②引き出し下 (左右) についている樹脂製の固定クリップのレバーを外側に引いてください。
- ③固定クリップのレバーを引いたまま、引き出し前板を持ち上げてレールからはずしてください。



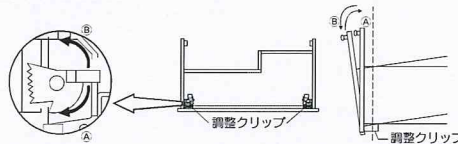
【引き出しの取り付け方法】

- ①レールを完全に引き出した状態で、引き出し全体をレールに乗せてください。
※引き出し後部の突起には乗せないでください。
- ②図のように「カチッ」と音が鳴るまで手前に押し込みます。
※取り付け後2〜3回開閉し、引き出しレールに固定されているか、必ず確認してください。

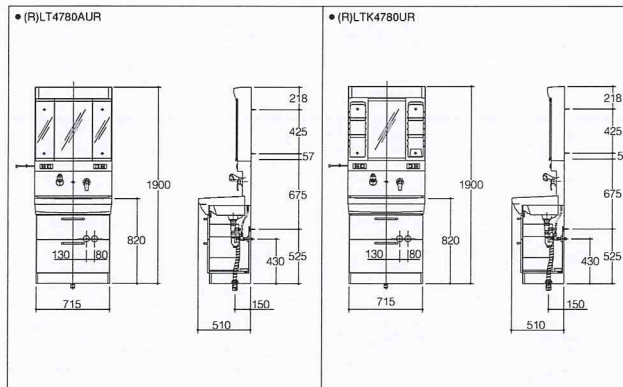


【引き出しと側板のすきま調整方法】

- ①引き出し下 (左右) についている樹脂製の調整クリップのレバーを手前側に引くとA方向に動き、奥に押すとB方向に動きます。



基本設置寸法



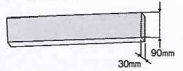
事前確認

- ①シャワーを快適にご使用していただくためには、適正な水圧が必要です。

給水・給湯圧力	必要最低圧力	動水圧0.05MPa
	給水	静水圧0.75MPa
給湯温度	最高圧力	静水圧0.75MPa
	推奨使用水圧	0.2~0.3MPa
	使用最高温度	85℃
使用可能水質	推奨使用温度	60℃
	用途	水道水及び飲用可能な井戸水 一般住宅用

- 給水圧力が0.75MPaを超える高水圧地区では、市販の減圧弁で0.2MPa程度に減圧してください。
- 給水圧力は給湯圧力と同等か高くなるようにしてください。
- 快適に水栓をご使用いただくためには、約8L/min程度の流量をおすすめします。水はね、ウォーターハンマー音、流水音等が低減し温度調節がしやすくなります。(8L/minを目安として、1リットルの容器をいっぱいにするのに約8秒)
- 誤操作などによるやけど防止のため、60℃給湯をおすすめします。
- 流量調節及び器具の点検を容易にするために、別売止水栓を必ずご用意ください。

- ②下地は厚み30mm以上高さ90mm以上を確保してください。これを確保できない場合は、前面に厚み17mm以上のJAS規格品の合板を確実に取り付けてください。



- ③給水・給湯管、排水管、電源コンセントなどが適切な位置に施工されているかを確認してください。また、排水方法 (床排水または壁排水) を確認してください。
- ④この製品は床排水仕様です。壁排水または直管排水の場合には別途配管部品 (Pトラップまたは直管) が必要となります。購入されたお店へご注文ください。
- ⑤組み込まれる機器・器具などについては、それぞれの施工説明書および製品本体の表示事項を守り、正しく設置してください。

組み立て施工の手順

①洗面ユニットの設置

- ①所定の位置に洗面ユニットを設置し、排水位置を確認してください。
- ②床が水平でない場合は、敷物をしガタつきのないように水平に据え付けてください。
- ③壁面の木枠の位置、強度を確認のうえ、ホネジで洗面ユニットを固定してください。

②水栓パネルユニットの取り付け

- ①洗面器のバックガードの上に水栓パネルユニットをのせる
給水給湯管・排水・シャワーホースがキャビネット内部に納まるようにのせてください。
- ②電源コードをコード穴から取り出す
電源コードの取り出し方向を決定し、水栓パネルユニット側面にある樹脂製をカッターで切り取り、電源コードを取り出してください。